

接続設定 TS

接続確認済みTS

メーカー	機種	ページ
TOPCON	LN-150、LN-100	接続設定 TS-2
	DS-200i	接続設定 TS-4
	GT	接続設定 TS-6
	GM-100	接続設定 TS-18 (※1)
SOKKIA	DX-200i	接続設定 TS-11
	iX	接続設定 TS-13
	iM-100	接続設定 TS-18
ニコン・トリンプル	Nivo-Z	接続設定 TS-21
	Nivo-F	接続設定 TS-22
	FOCUS35	接続設定 TS-24

※ TS側でPINコードが設定されていると、接続できない場合があります。
TSのPINコードは設定しないようにしてください。

※1 「GM-100」の接続設定については、「iM-100」の接続設定を参照してください。

メーカー	TOPCON	機種名	LN-150、LN-100 (杭ナビ)
------	--------	-----	------------------------



無線LANで接続する場合

- ・ 無線方式切替スイッチ（上部）を、「WLAN」に設定します。
- ・ 無線LANモード切替えスイッチ（下部）を、「A」に設定します。

Bluetoothで接続する場合

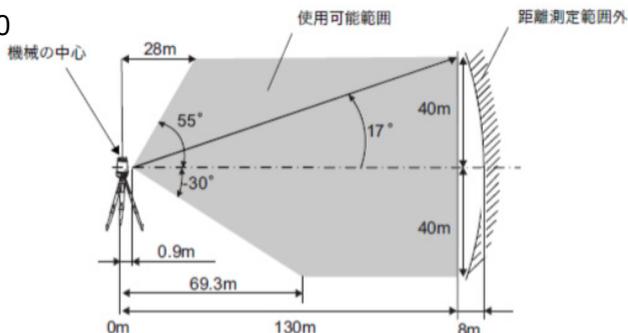
- ・ 無線方式切替スイッチ（上部）を、「Bluetooth」に設定します。

無線 LAN で接続できない場合は、以下の項目を確認ください

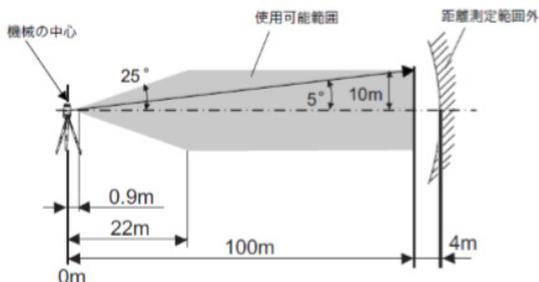
- ・ スマートフォン側のWi-Fiの接続先（杭ナビのSSID）の設定を確認してください。IPアドレスを「自動取得（DHCP）」にする必要があります。
- ・ 他のPCやスマートフォンのアプリ（TopLayoutなど）が既に接続している場合は失敗します。他のアプリは終了して未接続の状態にしてください。
- ・ 杭ナビのユーザー登録が終わっていない場合、デモモードで動作します。この時は一定時間毎に観測値が得られません。ユーザー登録の方法は、附属品のCD内に資料がPDFで含まれています。

LN-150、LN-100の使用可能範囲（マニュアルから抜粋）

○ LN-150



○ LN-100



LN-150、LN-100のシリアル番号

LN-150 : シリアル番号は英字2文字 + 数字6桁の組み合わせです。

(例 : **XX000000**)

次の箇所で使われています。※工場出荷時の設定です。

- ・ 無線LANの名前 (SSID) : **LN-150_XX000000**
- ・ 無線LAN接続の際のパスワード : **00XX000000**
(シリアル番号の頭に数字ゼロ二つを足したもの)

LN-100 : シリアル番号は英字2文字 + 数字4桁の組み合わせです。

(例 : **XX0000**)

次の箇所で使われています。※工場出荷時の設定です。

- ・ 無線LANの名前 (SSID) : **LN-100_XX0000**
- ・ 無線LAN接続の際のパスワード : **00XX0000**
(シリアル番号の頭に数字ゼロ二つを足したもの)

メーカー

TOPCON

機種名

DS-200i

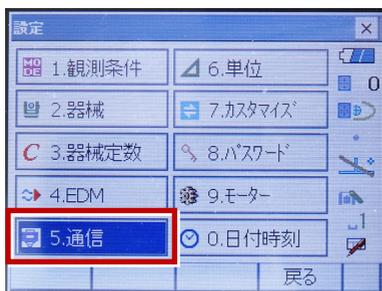
接続方法

Bluetooth

- 1 [設定] を選択します。



- 2 [通信] を選択します。



- 3 [通信条件] を次のように設定します。

通信モード：「Bluetooth」

チェックサム：「なし」

コントローラー：「全て」

出力タイプ：「REC-A」

デリミタ：「ETX」



- 4 スクロールして次のように設定し、
[OK] を選択します。

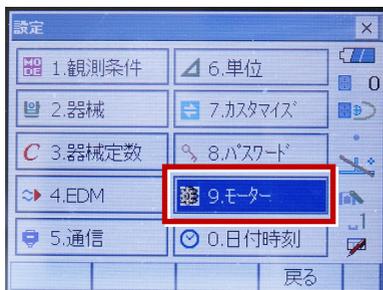
モーターステート：「Off」

ACKモード：「Off」



▼ 次頁へ

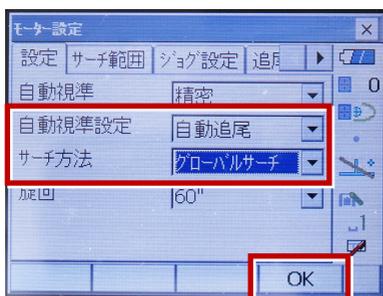
5 「モーター」を選択します。



6 次のように設定し「OK」を選択します。

自動視準設定:「自動追尾」

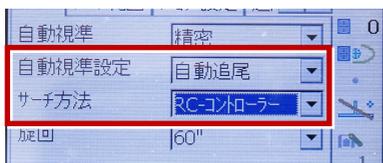
サーチ方法:「グローバルサーチ」



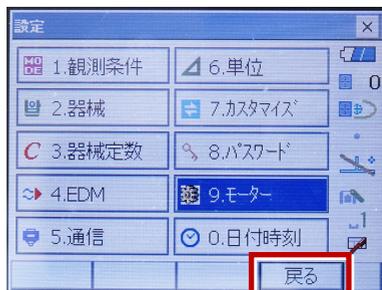
※RC (リモートキャッチャー) を使用する場合は、

サーチ方法:「RC-コントローラー」

に設定します。



7 「戻る」を選択します。



8 「観測」を選択します。



9 観測を行います。



メーカー

TOPCON

機種名

GT

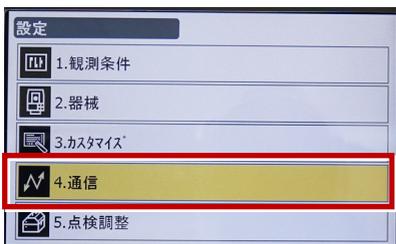
接続方法

Bluetooth

1 「設定」を選択します。



2 「通信」を選択します。



3 「通信モード」を選択します。



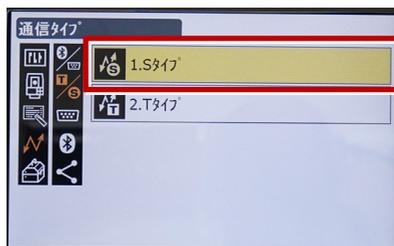
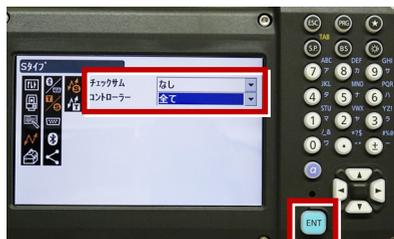
4 「通信モード」を「Bluetooth」に設定して「ENT」を押します。



5 「通信タイプ」を選択します。

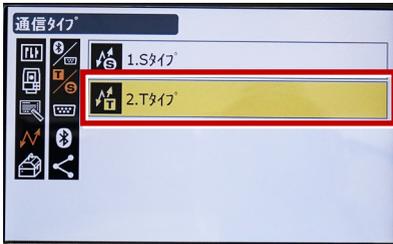


6 「Sタイプ」を選択します。

7 次のように設定して「ENT」を押します。
チェックサム：「なし」
コントローラー：「全て」

▼ 次頁へ

8 [Tタイプ] を選択します。



9 次のように設定し [ENT] を押します。

出カタイプ : 「REC-A」

デリミタ : 「ETX」、トラックステート : 「Off」

ACKモード : 「Off」



10 [PRG] を押します。



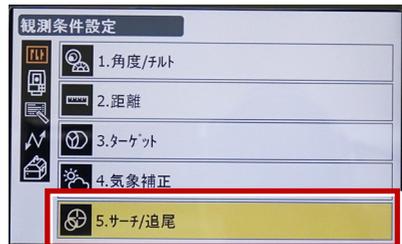
11 [設定] を選択します。



12 [観測条件] を選択します。



13 [サーチ/追尾] を選択します。



14 次のように設定します。

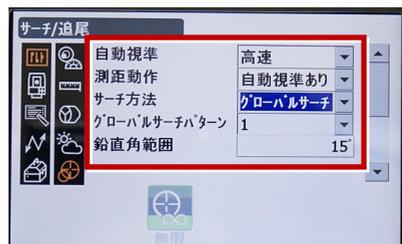
自動視準 : 「高速」

測距動作 : 「自動追尾あり」

サーチ方法 : 「グローバルサーチ」

グローバルサーチパターン : 「1」

鉛直角範囲 : 「15°」



▼ 次頁へ

- ※ RC（リモートキャッチャー）を使用する場合は、
サーチ方法：「RC-コントローラ」
に設定します。



- 15 画面を下にスクロールして、次のように設定し [ENT] を押します。
水平角範囲：「15°」
追尾測定：「スタンダード」
追尾予測時間：「2 秒」
追尾ウェイト時間：「3600 秒」
指定角旋回精度：「5°」



- 16 [PRG] を押します。



- 17 [観測] を選択します。



- 18 観測を行います。



▼ 次頁へ

REC の設定

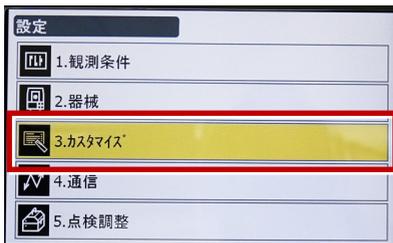
(TS 側から出力する場合のみ設定します。)

※FIELD-TERRACE は「HVD アウト T」
(距離観測あり) のみ対応しています。

1 [設定] を選択します。



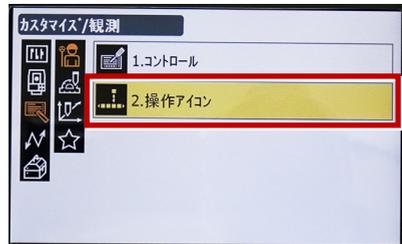
2 [カスタマイズ] を選択します。



3 [観測] を選択します。



4 [操作アイコン] を選択します。



5 操作アイコンを入れ替える位置を
選択します。(下図例「モーター」)



6 [HVD アウト T] を選択します。

※「HVD アウト S」もあるので間違えないよう
にしてください。



▼ 次頁へ

- 7 [ESC] を押します。
([HVD アウト T] が選択されない場合は [ENT] を押してください。)



- 8 [PRG] を押します。



- 9 [観測] を選択します。



- 10 [HVD アウト T] を選択して観測します。



メーカー

SOKKIA

機種名

DX-200i

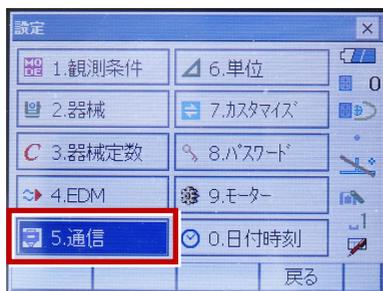
接続方法

Bluetooth

- 1 [設定] を選択します。



- 2 [通信] を選択します。



- 3 [通信条件] を次のように設定します。

通信モード：「Bluetooth」

チェックサム：「なし」

コントローラー：「全て」

出力タイプ：「REC-A」

デリミタ：「ETX」



- 4 スクロールして次のように設定し、[OK] を選択します。

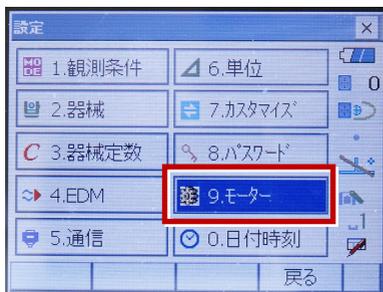
モーターステート：「Off」

ACKモード：「Off」



▼ 次頁へ

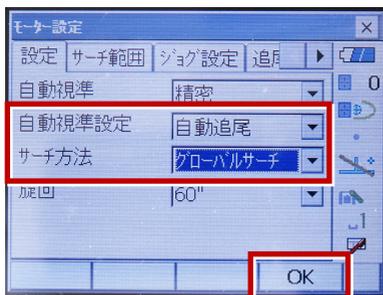
5 「モーター」を選択します。



6 次のように設定し「OK」を選択します。

自動視準設定:「自動追尾」

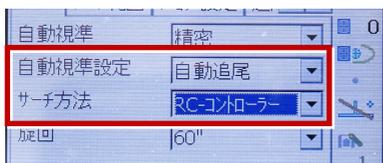
サーチ方法:「グローバルサーチ」



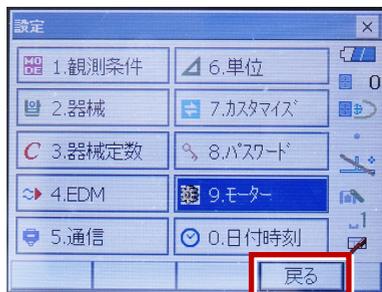
※RC (リモートキャッチャー) を使用する場合は、

サーチ方法:「RC-コントローラー」

に設定します。



7 「戻る」を選択します。



8 「観測」を選択します。



9 観測を行います。



メーカー

SOKKIA

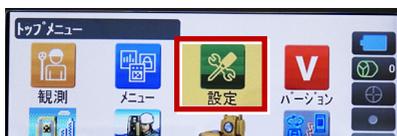
機種名

iX

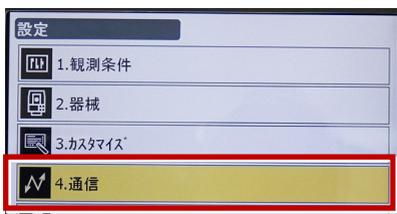
接続方法

Bluetooth

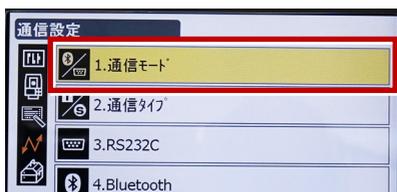
- 1 [設定] を選択します。



- 2 [通信] を選択します。



- 3 [通信モード] を選択します。



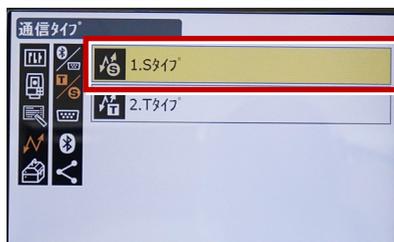
- 4 [通信モード] を「Bluetooth」に設定して [ENT] を押します。



- 5 [通信タイプ] を選択します。



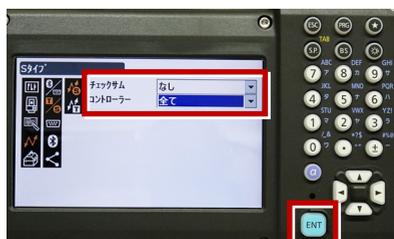
- 6 [Sタイプ] を選択します。



- 7 次のように設定して [ENT] を押します。

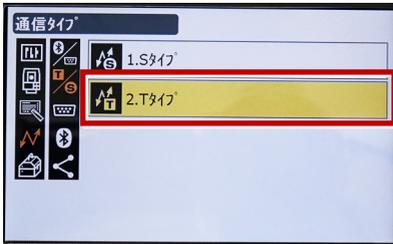
チェックサム : 「なし」

コントローラ : 「全て」



▼ 次頁へ

8 [Tタイプ] を選択します。



9 次のように設定し [ENT] を押します。

出カタイプ : 「REC-A」

デリミタ : 「ETX」、トラックステート : 「Off」

ACKモード : 「Off」



10 [PRG] を押します。



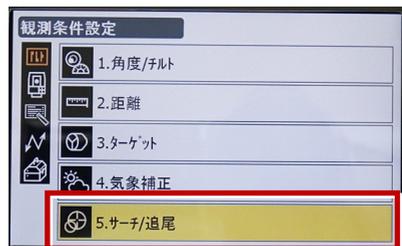
11 [設定] を選択します。



12 [観測条件] を選択します。



13 [サーチ/追尾] を選択します。



14 次のように設定します。

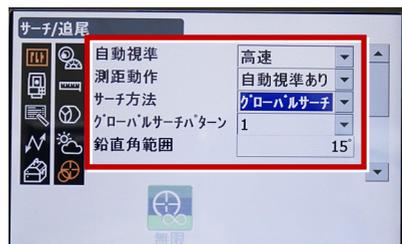
自動視準 : 「高速」

測距動作 : 「自動追尾あり」

サーチ方法 : 「グローバルサーチ」

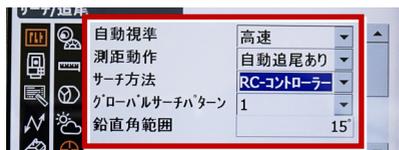
グローバルサーチパターン : 「1」

鉛直角範囲 : 「15°」



▼ 次頁へ

- ※ RC（リモートキャッチャー）を使用する場合は、
サーチ方法：「RC-コントローラ」
に設定します。



- 15 画面を下にスクロールして、次のように設定し [ENT] を押します。
水平角範囲：「15°」
追尾測定：「スタンダード」
追尾予測時間：「2 秒」
追尾ウェイト時間：「3600 秒」
指定角旋回精度：「5°」



- 16 [PRG] を押します。



- 17 [観測] を選択します。



- 18 観測を行います。



▼ 次頁へ

REC の設定

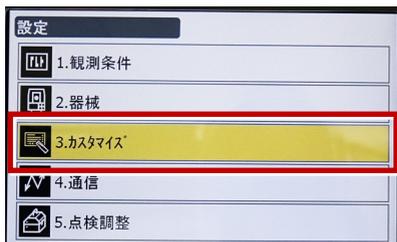
(TS 側から出力する場合のみ設定します。)

※FIELD-TERRACE は「HVD アウト S」
(距離観測あり) のみ対応しています。

1 [設定] を選択します。



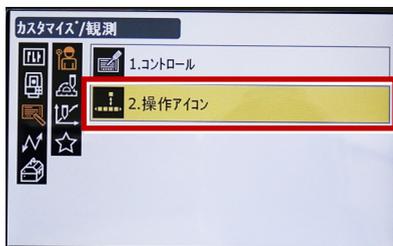
2 [カスタマイズ] を選択します。



3 [観測] を選択します。



4 [操作アイコン] を選択します。



5 操作アイコンを入れ替える位置を
選択します。(下图例「モーター」)



6 [HVD アウト S] を選択します。

※「HVD アウト T」もあるので間違えないよう
にしてください。



▼ 次頁へ

- 7 [ESC] を押します。
([HVD アウト S] が選択されない場合は [ENT] を押してください。)



- 8 [PRG] を押します。



- 9 [観測] を選択します。



- 10 [HVD アウト S] を選択して観測します。



メーカー SOKKIA

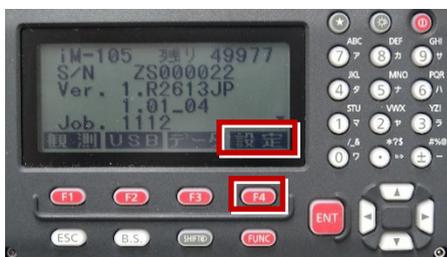
機種名 iM-100

接続方法

Bluetooth

※ 「TOPCON」の「GM-100」も、
同様に設定します。

1 [設定]（[F4]）を押します。



2 矢印キーで「通信条件」を選択して
[ENT] を押します。



3 矢印キーで「通信設定」を選択して
[ENT] を押します。



4 矢印キーの左右で「Bluetooth」
を選択して [ENT] を押します。



5 矢印キーで「通信タイプ」を
選択して [ENT] を押します。



6 矢印キーで「Sタイプ」を選択して
[ENT] を押します。



▼ 次頁へ

7 次のように設定します。

チェックサム : 「ナシ」

Xon/Xoff : 「ナシ」



8 [ENT] を押します。



9 [ESC] を押します。



10 [ESC] を押します。



11 矢印キーで「キー設定」を選択して [ENT] を押します。



12 矢印キーで「設定」を選択して [ENT] を押します。



▼ 次頁へ

メーカー

ニコン・トリンプル

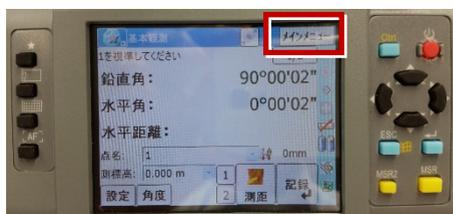
機種名

Nivo-Z

接続方法

Bluetooth

1 [メインメニュー] を押します。



2 [ユーティリティ] を選択します。



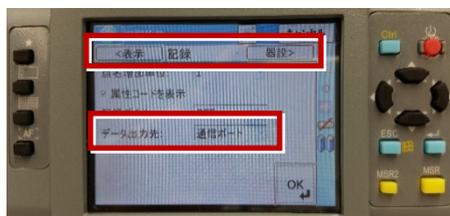
3 [通信設定] を選択します。



4 [Bluetooth] を選択して、[OK] を押します。



5 [初期設定] を選択します。

6 [記録] ページを開き、
[データ出力先] を「通信ポート」
に設定して、[OK] を押します。

メーカー

ニコン・トリンプル

機種名

Nivo-F

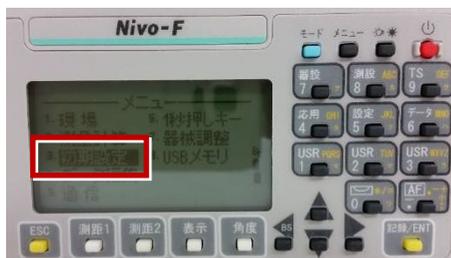
接続方法

Bluetooth

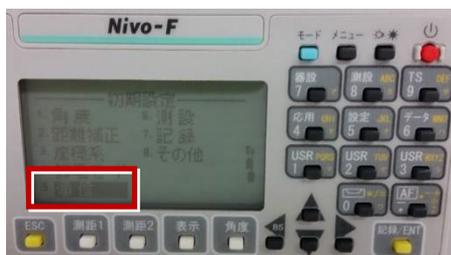
- 1 [メニュー] を押します。



- 2 [初期設定] を選択します。



- 3 [通信] を選択します。



- 4 [通信タイプ] を「ニコン DR」、
[通信ポート] を「Bluetooth」
に設定して [ENT] を押します。



- 5 [記録] を選択します。



- 6 [データ出力先] を「通信ポート」に設定
して [ENT] を押します。



▼ 次頁へ

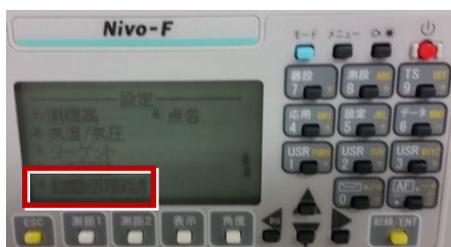
- 7 [ESC] キーを3回押して、観測画面に戻ります。



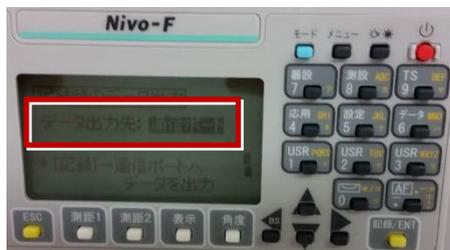
- 8 記録キー [ENT] の出力先を設定します。
[設定] を押して設定画面を出します。



- 9 [データ出力先] を選択します。



- 10 [データ出力先] を「通信ポート」に設定して [ENT] を押します。



メーカー

ニコン・トリンプル

機種名

FOCUS35

1 FT-Connectのインストールと起動

FOCUS35と接続する場合は、接続前にFIELD-TERRACEと同じ端末に「FT-Connect」をインストールして起動する必要があります。
(※インストール時にはインターネット接続環境が必要です。)

- 1 Google Play ストアで「福井コンピュータ」または「FT-Connect」を検索してインストールします。



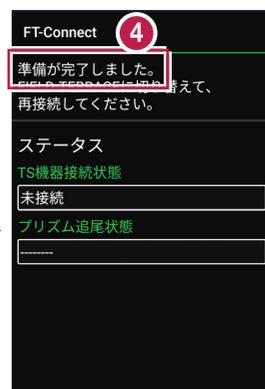
- 2 インストールが終わったら、「開く」をタップします。



- 3 許可の確認画面では、「許可」をタップします。



- 4 「準備が完了しました。」と表示されたら、FT-Connectの操作は完了です。



既に FIELD-TERRACE をご利用中の場合は

器械との接続画面で「FOCUS35」を選択すると Google Play スタアの「FT-Connect」のページが開きますので、そこからインストールすることができます。

1 ホーム画面の「接続」をタップします。

2 「Nikon-Trimble」
「FOCUS35」
を選択します。

3 「接続」をタップします。

4 「閉じる」をタップします。

5 Google Play スタアの
「FT-Connect」のページ
が開きます。
「インストール」をタップ
してインストールします。



2 新型と旧型の確認と接続方法

ニコン・トリプルのFOCUS35を接続する場合、新型と旧型で接続方法に違いがあるので、以下をご確認ください。



「オレンジ色」
のステッカーが
貼ってあります。

新型（LockNGo）

「オレンジ色」のステッカー（LockNGo）が貼ってある場合は、「内蔵Bluetooth」または「Parani SD1000U」を使用して接続します。

- 内蔵Bluetooth 接続方法 …… **TS-27**ページ
- Parani SD1000U 接続方法 …… **TS-30**ページ



「みどり色」
のステッカーが
貼ってあります。

新型（Robotic）

「みどり色」のステッカー（Robotic）が貼ってある場合は、「無線機」を使用して接続します。

- 無線機 接続方法 ……………… **TS-29**ページ



ステッカーが
ありません。

アンテナの有無
を確認します。

旧型（アンテナ無し）

ステッカーがなくて、アンテナが無い場合は、「Parani SD1000U」を使用して接続します。

- Parani SD1000U 接続方法 …… **TS-30**ページ

旧型（アンテナ有り）

ステッカーがなくて、アンテナが有る場合は、「無線機」または「Parani SD1000U」を使用して接続します。

- 無線機 接続方法 ……………… **TS-29**ページ
- Parani SD1000U 接続方法 …… **TS-30**ページ

内蔵Bluetooth 接続方法

Bluetooth

1 【FOCUS 側】

FOCUS 35 の電源を入れ、
[BTComm] をダブルタップします。



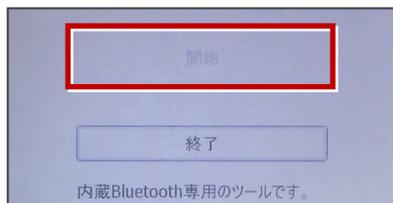
2 【内蔵 Bluetooth】 をタップします。



3 【開始】 をタップします。



4 内蔵 Bluetooth が「開始状態」になります。(ボタンがグレー表示)



5 【接続するスマートフォン側】

「設定」の「Bluetooth」を開いて「ON」
にします。

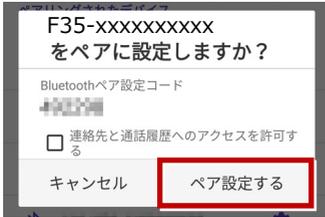


6 「使用可能なデバイス」に表示される「F35-xxxxxxxx」をタップします。



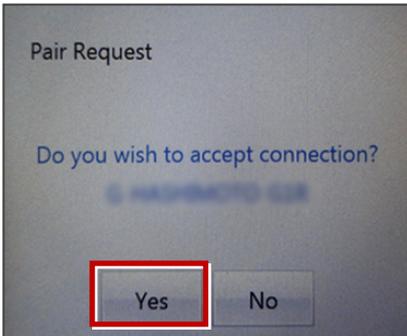
▼ 次頁へ

7 [ペア設定する] をタップします。

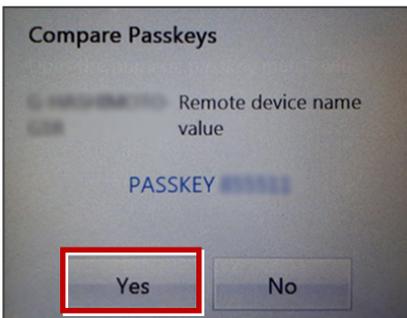


8 【FOCUS 側】

ペアリング確認画面で [Yes] をタップします。



9 パスキー確認画面で、[Yes] をタップします。



10 【接続するスマートフォン側】

「ペアリングされたデバイス」に
「F35-xxxxxxxxx」が表示されます。



以上で FOCUS とスマートフォンの
ペアリングは完了です。

FIELD-TERRACE と接続する時は

FOCUS35の「BTComm」で、
内蔵Bluetoothを「開始状態」にして
おいてください。（ボタンがグレー表示）



無線機 接続方法

Bluetooth（無線機）

1【FOCUS側】

無線機と FOCUS35 の電源を入れ、無線機の [ペアリングボタン] を点滅するまで長押しします。

（点滅でペアリング状態）



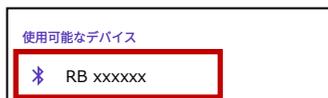
※ [ペアリングボタン] の長押しは、初回接続時のみです。

2【接続するスマートフォン側】

「設定」の「Bluetooth」を開いて「ON」にします。



3 「使用可能なデバイス」に表示される「RB xxxxxx」をタップします。



4 「ペアリングされたデバイス」に「RB xxxxxx」が表示されます。



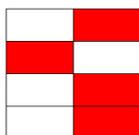
以上で FOCUS とスマートフォンのペアリングは完了です。

Parani SD1000U 接続方法

Bluetooth

1 【FOCUS 側】

Parani SD1000U の通信速度を 38400bps に設定し、FOCUS35 とケーブルで接続します。



Off On
この設定にします。

- 2 FOCUS35 の電源を入れ、
[BTComm]をダブルタップします。



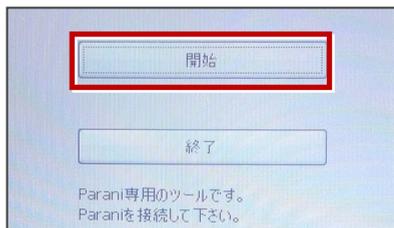
- 3 新型の場合は【外付け Bluetooth】を
タップします。



旧型の場合は【Bluetooth 接続】を
タップします。



- 4 【開始】をタップします。



- 5 Parani が「開始状態」になります。
(ボタンがグレー表示)



▼ 次頁へ

6 【接続するスマートフォン側】

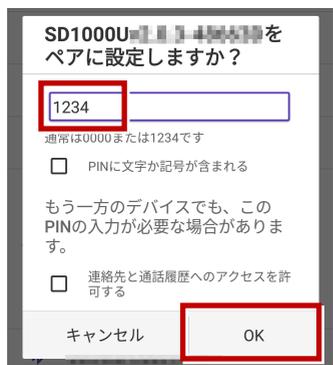
「設定」の「Bluetooth」を開いて「ON」にします。



7 「使用可能なデバイス」に表示される「SD1000Uxxx」をタップします。



8 PIN コードに「1234」を入力して [OK] をタップします。



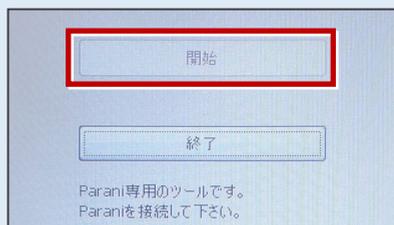
9 「ペアリングされたデバイス」に「SD1000Uxxx」が表示されます。



以上で FOCUS とスマートフォンのペアリングは完了です。

FIELD-TERRACE と接続する時は

FOCUS35の「BTComm」で、Paraniを「開始状態」にしておいてください。（ボタンがグレー表示）



通信方法について

FIELD-TERRACEとの通信方法は、
以下を選択します。

内蔵Bluetooth → Bluetooth

無線機 → Bluetooth（無線機）

Parani SD1000U → Bluetooth



観測方法について

観測方法は「自動追尾」のみです。



FIELD-TERRACE と接続する時は

「接続」をタップ後に表示される
「ペアリング済みデバイス」から選択します。

内蔵Bluetooth → F35-xxxxxxxxxx

無線機 → RB xxxxxx

Parani SD1000U → SD1000Uxxx

※初回接続時のみ「ライセンス認証」のため、

「インターネット接続環境」が必要です。

2回目以降は必要ありません。



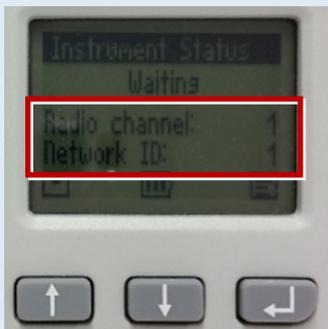
無線機で接続する場合は「チャンネル」と「ID」を確認してください

ニコン・トリンプルのFOCUS35を「無線機」で接続する場合は、「Radio channel」と「Network ID」を、FOCUS35とFIELD-TERRACEで合わせる必要があります。

（FIELD-TERRACEの初期値は両方とも「1」）

● FOCUS35 の確認方法

FOCUS35 の電源を入れ、フロント側のパネルで確認します。



● FIELD-TERRACE の確認方法

接続画面で【無線機設定】をタップし、確認・変更して合ませます。



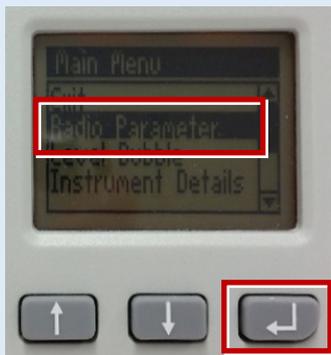
FOCUS35の「Radio channel」と「Network ID」を変更する場合は、次の手順でおこないます。

- 1 [Enter]（改行）ボタンを押して、メインメニュー（Main Menu）を表示します。

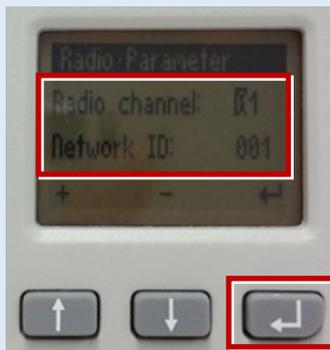


▼ 次頁へ

- 2 [↑] [↓] ボタンで「Radio Parameter」を選択して、[Enter] を押します。



- 3 [↑] [↓] ボタンでカーソル位置の数値を「1」に設定して、[Enter] で確定します。



(上画面は両方とも「1」に設定した場合)